



バラの会
本田 みえ 議員

問

からゆきさんを通して、
国際交流に生かせないか

Q 3月定例会で取り上げた「からゆきさんの歴史的認識」。天如塔を訪れる人も増え、新聞でも「からゆきさん 学び継承」と、静岡の高校生が修学旅行で訪れた記事が記載されるなど、歴史に関心を持つ人が増えている。マレーシアのクアラルンプールに、からゆきさんの墓がある。そこを清掃等している日本人学校の子ども達と、国際交流が出来るか。

A 中学生派遣事業は、1. 海外で活躍する日本人の講話、2. 英語を一定話す国、3. ジオ学習 の条件を満たす所で、現在、香港を選定している。英語が使われているのか、研究させて頂きたい。

【その他の質問項目】

◇子どもが担う社会の一役

◇福祉サービス第三者評価の推進について

◇島原城築城400年祭について

問

体育館の冷水器について

Q 3月定例会の予算委員会でも「O・157」が流行した時、全て撤去したので水道水を飲んでほしい」と言われたが、発生した事実、その時の状況は。

A 県南保健所管内における13年間のデータで、O・157等は毎年発生しており、本年は3件発生している。

Q 冷水器が原因か。

A どこが原因だったかは分かっていないが、生水を飲むことは危険性が高いということだった。

Q 図書館や市役所には、冷水器があるか。

A 機器の進歩により、安全性が非常に高まってきている機種があるものと考えている。

Q 名水百選に選ばれた島原には、冷水器もないのかとスポーツ大会で来られた方に言われた。今後、水を飲む場を確保してほしい。

A 小・中学生、スポーツ大会等、各自でお茶やスポーツ飲料を準備してもらおうようにしている。



公明党
永尾 邦忠 議員

問

特定健診・がん検診について

Q 特定健診・がん検診を推進し、早期発見、早期治療につなげてほしいが、市が行う各種がん検診では何件程度が早期発見できているのか。

A 平成24年度から3年間でのがん発見者数は、胃がん検診で13人、肺がん検診で11人、大腸がん検診で57人、乳がん検診で21人、子宮がん検診で18人となっている。

Q 「足病」とは糖尿病からくる壊疽により、下肢切断に至る病気である。本市の国保では約1900人の糖尿病患者がいるとのことだが、特定健診での医師による問診で、足のむくみや異常などを診察してもらう項目を追加することはできないか。

A 特定健診を委託している島原市医師会と協議し、検討したい。

問

スポーツによる交流人口のさらなる増加について

Q 本市スポーツにおける宿泊者数や経済効果はどうか。

A コンベンション・大会等に対する助成申請や施設の利用状況による集計では、各種競技団体主催及び市主催の大会を合わせた市全体で、延べ宿泊者数が2万7983人、経済効果は6億5981万円となっている。

Q ソフトテニスについては島原市で28の大会が開催されており、そのうち14大会は宿泊を伴う大会となっている。大規模な大会を誘致できるようにするため、島原二中のグラウンドを活用してコートを増設できないか。

A 学校施設に増設する場合、管理の問題や授業、部活動への支障、財源等の課題が考えられるが、人口減少社会における学校施設の効果的な活用を検討したい。

【その他の質問項目】

◇島原市の将来像について